

女性役員比率向上

業界団体に申し入れ

オリエンピック組織委員会
の森喜朗会長（後に辞任）

の女性蔑視発言が社会的な

問題となる中、民放労連女

性協議会は、新聞労連、出

成する「メディアで働く女

性ネットワーク」と共同で

枝さんが出席。女性役員が

版労連、女性記者などで構

性ネットワーク」と共同で

ほとんどの見当たらない各メ

ディアの業界団体に対しても質問が出され、岸田

民放連、新聞労連、新聞協会などメデ

イアの業界団

体に対しても質問が出され、岸田

さんたちは「日本の意思決定層に女性が少なすぎるこ

で記者会見（上）と外国特派員協会（下）で記者会見

で記者会見を踏まえて、この取り組みを行った。

2月9日に厚生労働省で、2月10日に外國特派員協会で記者会見を行った。

置する▽21年4月までに、全加盟社と業界団体が女性役員三割を達成する行動計画を公表すること——を要請したことと報告した。

会見では森会長発言につ

いても質問が出され、岸田

さんたちは「日本の意思決定層に女性が少なすぎるこ

と、中でもメディアがジエノダーキャップを放置している責任は重い」「森会長が辞任して済む問題ではない」などと指摘した。



厚労省（上）と外国特派員協会（下）で記者会見には民放労連から岸田花子・女性労働組合議長をはじめ、新聞労連の吉永磨美